

平成31年度 第2回 目白警察署協議会 議事概要

開催日時 令和01年12月10日 午後02時30分～午後05時00分

開催場所 目白警察署 講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 7名

内容

会議に先立ち、生活安全課長、警備課長、刑事組織犯罪対策課長、交通課長、地域課長の出席について各委員から了解を得た。

[業務説明]

- 1 交通事故発生状況と事故防止対策について
 - (1) 本年と昨年の交通事故発生状況を比較しながら説明した。
 - (2) 本年9月、当署管内の目白通り上で発生した二輪車の単独死亡事故の概要と、再発防止策について説明した。
- 2 管内の治安情勢等について
 - (1) 110番の入電状況等について説明した。
 - (2) 地域警察官の検挙事例と感謝事例について説明した。
 - (3) 本年と昨年の指定重点犯罪の発生状況と抑止対策について比較しながら説明した。
 - (4) 特異検挙事例について説明した。
 - (5) 各種警備措置について説明した。
 - (6) 留置施設の改修工事が終了し、運用開始となったことについて説明した。
- 3 協議会からの意見要望への取組結果について
 - (1) 平成31年度第1回会議において出された「駐車監視員ガイドラインに関係無く、交通の妨害となっているような駐車車両は、しっかりと取締りをしてほしい。」との要望について、警察官がガイドラインに関係無く、悪質、迷惑性の高い駐車違反を中心に取締りを徹底していることと、今後も駐車監視員と連携を密にして、悪質駐車違反の取締りを徹底する旨を説明した。
 - (2) 平成31年度第1回会議において出された「交差点で青色矢印に従い右折を開始すると、対向車が信号無視をして直進してくることがあるので、取締りを強化してほしい。」との要望について、交差点における信号無視、歩行者妨害等の悪質な違反の取締りを実施していることと、今後も交通事故に直結するような違反に対し、取締りを徹底する旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - 「IKEBUS」のルート変更に伴う渋滞対策について
 - 「IKEBUS」とは、東アジア文化都市まちづくり記念事業の一環として、池袋駅周辺でイベント等の送迎や決められたルートを運行している、走行速度時速約20km、座席数14座席の電気バスのことで、現在まで当署管内では運行していないが、運行ルートを拡大する計画があり、来年春頃には当署管内で運行される予定であることから、時速20kmのバスが定期的に走行することにより懸念される渋滞予想とその対策等について説明し、意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - 速度が遅いバスの運行による渋滞対策として、停留所を広く確保できれば渋滞防止になると思うので、停留所が広く確保できる場所に、停留所を設置するよう関係機関と協議していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「池袋駅脇のビックリガードから南池袋1丁目交差点を直進して東通りに入る際、歩行者が信号無視をして渡っていることがあるので、注意喚起してほしい。」旨の要望があった。
- 2 委員から「統計資料を検討する際、どのデータを抽出するかが大切だと感じているので、事故の発生状況等を検討する際、昨年分や過去3年分との比較だけではなく、5年分と比較してみてもいいのではないか。」との意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成31年度 第1回 目白警察署協議会 議事概要

開催日時 令和01年06月24日 午後03時00分～午後05時00分

開催場所 目白警察署 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 7名

内 容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。また、地域課長、生活安全課長、警備課長、刑事組織犯罪対策課長、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 交通事故発生状況と事故防止対策について
 - (1) 本年と昨年 of 交通事故発生状況を比較しながら説明した。
 - (2) 当署管内、東池袋で発生した高齢ドライバーによる交通死亡事故の概要と、再発防止策について説明した。
 - (3) 運転免許証の自主返納に向けた各種取組と、被害者支援制度について説明した。
 - (4) 平成30年度第4回会議において出された「運転する人が同乗者に対し、シートベルト着用を促すことが大切なので、運転者に対する指導を徹底していただきたい。」との要望を受け、管内のタクシー事業所に対し、ドライバーから乗客にシートベルトの着用を積極的に求めるよう指導した旨を説明した。
- 2 管内の治安情勢等について
 - (1) 本年と昨年 of 110番入電状況について説明した。
 - (2) 地域ふれあい活動の取組について説明した。
 - (3) 本年と昨年 of 指定重点犯罪の発生状況と抑止対策について説明した。
 - (4) 管内外国人の状況と犯罪検挙状況について説明した。
 - (5) 特異検挙事例について説明した。
 - (6) 各種警備措置について説明した。
 - (7) 術科大会の結果と、当署男性用单身寮について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - 駐車監視員活動ガイドラインの見直しについて
当署の駐車監視員活動ガイドラインは、平成18年に策定以降、管内の交通情勢等を勘案し、毎年見直しを行いながら 現状に合ったガイドラインを策定しており、昨年も西池袋通りの一部を重点路線に指定し、安全で円滑な交通環境の実現を図っている旨を説明し、意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 毎年、駐車監視員ガイドラインが、街の実態に合っているのか確認しながら活動していることがわかりました。
現時点ではガイドラインを見直す必要はないと思うので、今後も現在のガイドラインに沿って、駐車すると迷惑になる場所を選びながら活動を行っていただきたい。
 - (2) 駐車監視員ガイドラインに関係無く、交通の妨害になっているような車両は、しっかりと取締りを実施していただきたい。

[その他の意見要望等]

委員から「目白通り南長崎5丁目の交差点を、信号の青色右矢印に従い右折する際、対向車が信号無視をして直進してくることが多いと感じ、危ないと思ったことが何度あった。重大交通事故を防止するためにも、信号無視の取締りを強化していただきたい。」との要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第4回 目白警察署協議会 議事概要

開催日時 平成31年03月11日 午後03時00分～午後05時15分

開催場所 目白警察署 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 7名

内 容

会議に先立ち、地域課長、生活安全課長、警備課長、交通課長、刑事組織犯罪対策課長の出席について各委員から了解を得た。

[業務説明]

- 1 交通事故発生状況と各種交通対策について
 - (1) 交通事故防止対策を積極的に実施した結果、昨年に比べ交通人身事故の発生件数が減少した事について説明した。
 - (2) 道路管理者と連携して、路上障害物の撤去を実施した旨を説明した。
 - (3) 管内の小・中学校入学式に向けた交通安全教室等の実施状況について説明した。
- 2 管内の治安情勢等について
 - (1) 本年と昨年の110番入電状況を比較しながら説明した。
 - (2) 施設改修に伴う交番開所予定について説明した。
 - (3) 年末地域安全活動の実施状況について説明した。
 - (4) 本年と昨年の指定重点犯罪発生状況の比較と、抑止対策について説明した。
 - (5) 管内の銀行において銀行強盗対策訓練を実施した旨を説明した。
 - (6) 遺体取扱い状況について説明した。
 - (7) 各種警備措置について説明した。
 - (8) 各種術科大会の結果について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
「春の全国交通安全運動」の推進について
子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
自転車の安全利用の推進
全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
飲酒運転の根絶
の4点を重点に、親子交通安全教室の実施を含めた各種交通安全対策を推進する旨を説明した上で、更なる交通安全運動への取組について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 親子で参加できる交通安全教室は、子供だけを対象にした交通安全教室より効果があると思うので、既に親子交通安全教室等を実施していることは先程署長から聞きましたが、更に積極的な実施をお願いしたい。
 - (2) シートベルトの着用を推進していくには、運転する人が同乗する人に対し、シートベルト着用を促すことが大切だと思うので、運転者に対する指導や教養を徹底していただきたい。
 - (3) 自分が暮らしている地域のどこの交差点で事故が多く発生しているのか、事故多発地点を地域住民の方に知ってもらい、注意して通行してもらうため、身近な事故発生場所を区民ひろば等に掲示して注意喚起してはどうか。

[その他の意見要望等]

委員から、「明治通り上の千登世橋中学校前交差点は横断歩道が無く、通りを横断するには横断歩道橋を渡ることとなるが、歩道橋を利用する人ばかりではなく、通りを横断する人をよく見掛けて危ないので、横断歩道を作ることにについて検討していただきたい。」との要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第3回 目白警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年12月19日 午後03時00分～午後05時00分

開催場所 目白警察署 講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 7名

内容

会議に先立ち、地域課長、生活安全課長、交通課長、警備課長、刑事組織犯罪対策課長の出席について各委員から了解を得た。

[業務説明]

- 1 交通事故発生状況と各種交通対策について
当署で発生した重傷事故の概要と再発防止対策、秋の全国交通安全運動の実施結果、年末における重大交通事故防止対策について説明した。
- 2 管内の治安情勢等について
 - (1) 本年の110番入電状況について説明した。
 - (2) 署員の活動が感謝された事例について説明した。
 - (3) 全国地域安全運動の実施結果について説明した。
 - (4) 本年の指定重点犯罪発生状況と抑止対策について説明した。
 - (5) 特異検挙事例について説明した。
 - (6) 各種警備措置について説明した。
 - (7) 各種術科大会の結果について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
「年末年始特別警戒に関する協力依頼について」
年末年始は、金融機関やコンビニエンスストアを狙った強盗、街頭でのひったくり、すり、置引き等の様々な犯罪の発生が懸念されることから、制服警察官やパトカーによる街頭活動を強化して、犯罪の未然防止に努めていく旨を説明した上で、意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 署長から説明があったとおり、警察官の姿を見せる効果は大きいので、制服警察官やパトカーによる街頭活動を強化して、犯罪の未然防止に努めていただきたい。
 - (2) 夏と違い冬は午後5時頃になると外がかなり暗くなっているが、時間的に早いからなのか一人で暗い道を歩いている小学生位の児童を見掛けるので、夕方のパトロールを強化してほしい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「特殊詐欺の被害が依然として無くならないとの説明がありましたので、予算的に難しい面もあると思いますが、被害防止に有効と思われる自動通話録音機の更なる設置に努めていただきたい。」旨の要望があった。
- 2 委員から「交通事故が複数回発生している場所や交差点を、チラシだけではなくスマホ等を使って注意喚起してみてもどうか。」との意見があった。
- 3 委員から「目白駅方向から学習院橋の坂を下って、学習院下交差点を左折してくる自転車が、坂道でスピードを出したまま車道に飛び出して左折することがあり、危ないと思ったことがあったので指導してほしい。」旨の要望があった。
- 4 委員から、「外国人が日本で暮らす場合、言葉や生活習慣の違いから近隣の方と上手にコミュニケーションが取れず、犯罪の被害に遭いそうになった時どう対応したら良いか分からず困ったとの話を聞いた。外国人が日本で暮らして行く上で、必要な対応要領について指導してもらえたい機会を作っていただきたい。」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第2回 目白警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年08月30日 午後03時20分～午後05時00分

開催場所 目白警察署 講堂

出席者 協議会委員 7名
署長ほか 7名

内容

会議に先立ち、地域課長、生活安全課長、交通課長、警備課長、刑事組織犯罪対策課長の出席について各委員から了解を得た。

[業務説明]

- 1 交通事故発生状況と各種交通対策について
 - (1) 当署で発生した重傷事故の概要と再発防止対策、災害時における交通対策等について説明した。
 - (2) 管内の治安情勢等について
 - ア 本年と昨年の110番入電状況について説明した。
 - イ 本年と昨年の指定重点犯罪の発生状況と抑止対策について説明した。
 - ウ 署員の活動が感謝された事例について説明した。
 - エ 薬物乱用撲滅キャンペーン等について説明した。
 - オ 特異検挙事例について説明した。
 - カ 各種警備措置について説明した。
 - (3) 協議会からの意見要望の取組結果

平成30年度第1回会議において出された「無人ATMの前で携帯電話を使用するなど振り込め詐欺ではと思える状況の時、直接話し掛けるのは勇気がいるので、振り込め詐欺被害防止について書いてある名刺サイズのカードがあれば、そのカードを渡して見てもらうことが出来るので、名刺サイズのカード作成について検討をしていたきたい。」との要望があり、会議後に直ちに作成し、御協力いただける方々に配付した旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - 身元不明確認月間に向けた取組について
 - 身元不明相談受理状況等
 - 身元確認作業
 - 身元不明確認月間に向けた取組状況

などについて説明した上で、意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) フェイスブックやSNSに不明者等の身体特徴を掲載して情報提供を呼び掛ければ、更に多くの情報が入ってくるのではないかと。
 - (2) 高齢者の方が、身分証を持って外出するようになれば、何かあった際すぐに連絡が取れると思うので、身分証の携帯についての呼び掛け等について検討してみてもどうか。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「小学生が登校する時間帯の通学路において、子供を幼稚園や保育園に送るため電動自転車等に乗っている方々が、急いでいるのか交通ルールを守らない人がいるので、取締りを強化していただきたい。」との要望があった。
- 2 委員から「傘を差しながら片手で自転車を運転している人を多く見かけるので、取締りを強化していただきたい。」との要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第1回 目白警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年06月14日 午後03時00分～午後05時00分

開催場所 目白警察署 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 7名

内容

会議に先立ち、地域課長、交通課長、警備課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長代理の出席について各委員から了解を得た。

[業務説明]

- 1 交通事故発生状況と交通事故防止対策について
当署で発生した自転車利用者が関与する重傷事故の概要と、再発防止策について説明した。
- 2 協議会からの意見要望に対する取組結果について
平成29年度第4回会議において出された「高齢者の方にも印象に残りやすい寸劇や映像を利用した交通安全教育などを実施してほしい。」旨の要望について、「交通安全のつどい」において、交通ルールを簡単なクイズ形式で説明したり、寸劇での交通安全教育を行った旨を説明した。
- 3 管内の治安情勢等について
 - (1) 本年と昨年の110番入電状況について説明した。
 - (2) 本年と昨年の指定重点犯罪発生状況と抑止対策について説明した。
 - (3) 管内外国人犯罪の実態について説明した。
 - (4) 特異検挙事例について説明した。
 - (5) 各種警備について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
「取締り活動ガイドラインの見直しについて」
当署の取締り活動ガイドラインは、平成18年に策定以降、管内の交通情勢等を勘案しながら毎年見直しを行って、現状に合ったガイドラインを策定しており、昨年も西池袋通りの一部を重点路線に指定し、安全で円滑な交通環境の実現を図っている旨を説明した上で意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
取締り活動ガイドラインの見直しに関する署長の説明を聞き、ガイドラインの重要性等が十分理解できた。
今後もガイドラインが地域実態に即したものになるように、定期的に見直しを行っていただきたい。

[その他の意見要望等]

委員から「振り込め詐欺被害防止について記載のあるカードを作成して配付してはどうか。カードサイズであれば邪魔にならず多くの住民の方に携帯してもらえる上、ATMで携帯電話を操作しているなど騙されていると思われる人がいた場合、パンフレットなどに比べ気軽に取り出して渡せるので、ATMでの詐欺被害防止に繋がるのではないか。」との意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第4回 目白警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年03月13日 午後03時00分～午後04時45分

開催場所 目白警察署 講堂

出席者 協議会委員 7名
署長ほか 7名

内 容

会議に先立ち、交通課長、警備課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長代理、地域課長代理の出席について各委員から了解を得た。

[業務説明]

- 1 懲戒処分事案について
職員の懲戒処分事案及び再発防止策について説明した。
- 2 交通事故発生状況と事故防止対策について
 - (1) 自転車の交通事故防止を重点に各種対策を推進した結果、昨年に比べ自転車が関与する交通事故の割合が減少した旨を説明した。
 - (2) 降雪時に、管内の急な坂道数か所で、通行止め措置等の交通事故防止対策を実施した旨を説明した。
- 3 管内の治安情勢等について
 - (1) 本年と昨年の110番入電状況について説明した。
 - (2) 年末地域安全活動では、町会との合同パトロールや、管内の金融機関において銀行強盗訓練を実施した旨を報告した。
 - (3) 本年と昨年の刑法犯及び指定重点犯罪の発生状況と抑止対策について説明した。
 - (4) 特異検挙事例について説明した。
 - (5) 各種警備措置について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
「春の全国交通安全運動」の推進について
子供と高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
自転車の安全利用の推進
全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
飲酒運転の根絶
二輪車の交通事故防止
の5点を重点に、各種交通安全対策を推進する旨を説明した上で、更なる交通安全運動への取組について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
特に高齢者の交通安全対策では、寸劇や映像を利用した交通安全教育など、高齢者の方にも印象に残りやすい方法での交通安全対策を実施してほしい。

[その他の意見要望等]

委員から「自動通話録音機を設置しておくことで特殊詐欺被害防止に効果が大いと感じましたので、自動通話録音機を更に多くの方に配付していただきたい。」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第3回 目白警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年12月13日 午後03時00分～午後05時00分

開催場所 目白警察署 講堂
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 7名

内 容

会議に先立ち、地域課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長、交通課長、警備課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 交通事故発生状況と事故防止対策
昨年と比べ、夕暮れ時を中心に高齢者や自転車を当事者とする交通事故が増加していることから、反射材用品の装着や交通マナーの向上に向けた各種対策を実施中である旨を説明した。
- 2 管内の治安情勢等について
 - (1) 110番入電状況について説明した。
 - (2) 指定重点犯罪の発生状況と抑止対策について説明した。
指定重点犯罪のうち、侵入窃盗は大幅に減少しているが、特殊詐欺が増加傾向にあることから、各種対策を実施中である旨を説明した。
 - (3) 特異検挙事例について説明した。
 - (4) 各種警備措置について説明した。
- 3 協議会からの意見要望の取組結果
平成29年度第2回会議において出された「町会等との合同パトロールを強化して、地域の防犯意識を高めていただきたい。」旨の要望に、各町会の方との合同パトロールを実施した際に、地域の方と防犯についての意見交換を積極的に行うなど、防犯意識の向上に努めた旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
「年末地域安全運動(12/1～31)の実施に関する協力依頼について」
- 2 警察署協議会からの意見要望等
「年末地域安全運動の実施については、只今署長から説明があったとおりに実施をしていただきたい。」

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「町会等の集まりで犯罪の被害防止について話をする際、犯罪発生件数だけではなく具体的な手口を話した方が効果があるので、特殊詐欺等の身近な犯罪の具体的な手口を数多く教えてほしい。」旨の要望があり、生活安全課長から最近の手口等について説明するとともに、連絡をいただければ人数等に関係なく警察官を派遣する旨を回答した。
- 2 委員から、「自転車通行のマナー向上には、取締りだけではなく、褒める指導を増やすことも大切ではないか。」旨の意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。